

カンキツグリーニング病 持込み診断のご案内

沖縄県ではカンキツグリーニング病まん延防止のため、持込み診断を実施しています（無料）。

カンキツグリーニング病とは？

世界的に重要なかんきつの病害。感染すると数年後に枯れる。

病気の広まり方：ミカンキジラミが媒介、病気の木からの取り木・接ぎ木

病気の治療方法：なし。感染源となる病気の木は速やかに伐採処分する。



成虫

2~3mm



幼虫

1~2mm



第六章



枯死



カンキツグリーニング病の症状

下の図のように、木の一部の枝が枯れたり、右の図のような特徴のある葉が見られます。

枝枯れ



主脈の黄化



まだら退緑



脈間黃化



董化



サンプルの採取方法

- ・検査したい木1本につき、4方向から症状のある葉(5枚程度)を含む枝を1本ずつ計4本採取し、まとめて袋にいれる。
- ・検査したい木が複数本ある場合は、どの木から採取したか判別できるようにする。
(例: No.1、No.2 ...と番号をつける等)



※葉は切り離さずに枝ごと4本入れる



ゴマダラカミキリの被害

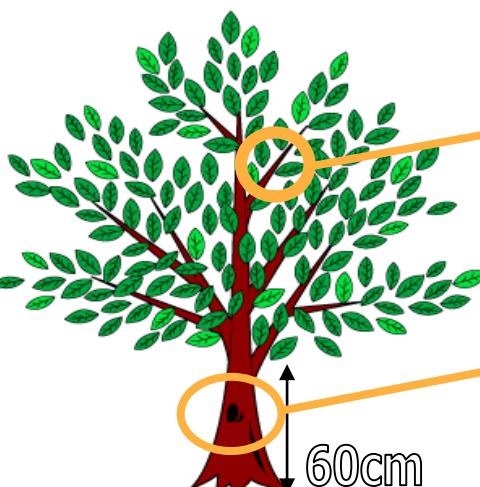
ゴマダラカミキリによる被害もカンキツグリーニング病と同様の症状を引き起こします。サンプル採取の際は、下記のような被害がないかも確認してください。



成虫



幼虫



樹皮の食害痕



成虫の脱出孔

カミキリムシ対策

- ①脱出孔に専用殺虫剤をまいた後、肥料等をまき、樹勢を高める。
- ②4月までに株元から高さ60cmまで、ネット等を巻く(産卵防止)

持込み診断の依頼やお問い合わせは下記にお願いします。

*糸満市役所農政課:098-840-8134

*病害虫防除技術センター本所: 098-886-3880

カンキツグリーニング病 持込み診断のご案内

沖縄県ではカンキツグリーニング病まん延防止のため、持込み診断を実施しています（無料）。

カンキツグリーニング病の症状

世界的に重要なかんきつの病害。感染すると数年後に枯れる。

病気の広まり方：ミカンキジラミという虫、病気の木からの取り木・接ぎ木

病気の治療方法：なし。感染源となる病気の木は速やかに伐採処分する。

カンキツグリーニング病とは？

下の写真のような葉が見られたり、一部の枝が枯れる。

枝枯れ



主脈の黄化



まだら退緑



脈間黄化



黄化



サンプルの採取方法

- ・検査したい木1本につき、4方向から症状のある葉(5枚程度)を含む枝を1本ずつ計4本採取し、まとめて袋にいれる。
- ・検査したい木が複数本ある場合は、どの木から採取したか判別できるようにする。
(例：No.1、No.2 ...と番号を付ける等)



※葉は切り離さずに
枝ごと4本入れる



持込み診断の依頼やお問い合わせは下記にお願いします。

*糸満市役所農政課:098-840-8134

*病害虫防除技術センター 本所: 098-886-3880

カンキツグリーニング病 持込み診断のご案内

沖縄県ではカンキツグリーニング病まん延防止のため、持込み診断を実施しています（無料）。

カンキツグリーニング病とは？

世界的に重要なかんきつの病害。感染すると数年後に枯れる。

病気の広まり方：ミカンキジラミという虫、病気の木からの取り木・接ぎ木

病気の治療方法：ない。病気の木は感染源となるので速やかに伐採処分する。



主脈の黄化



まだら退緑



脈間黄化



黄化



枝枯れ

サンプルの採取方法

樹の4方向から上図のような症状のある葉を含む枝を1本ずつ、計4本採取し、1つの袋にいれる。

持込み診断の依頼やお問い合わせは下記にお願いします。

*糸満市役所農政課：098-840-8134

*病害虫防除技術センター 本所：098-886-3880